

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

平成19年第29週(7月16日～7月22日)

No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号	No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均 ¹	発生記号
1	インフルエンザ ²	0	0.00	0.00		12	ヘルパンギーナ	201	2.79	2.66	◇
2	RSウイルス感染症	6	0.08	-		13	麻疹 ³	2	0.03	0.02	
3	咽頭結膜熱	38	0.53	0.76	◇	14	流行性耳下腺炎	13	0.18	1.16	→
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	1.01	0.80	◇	15	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.05	
5	感染性胃腸炎	214	2.97	3.11	→	16	流行性角結膜炎	10	0.53	1.15	
6	水痘	64	0.89	1.06	→	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	45	0.63	6.98	◇	18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.68	
8	伝染性紅斑	27	0.38	0.20	↑	19	マイコプラズマ肺炎	8	0.38	0.21	
9	突発性発しん	57	0.79	0.79	→	20	クラミジア肺炎 ⁴	0	0.00	0.00	
10	百日咳	0	0.00	0.01		21	成人麻疹	1	0.05	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01		報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹
疾患No.	1	1～14	15, 16	17～21
定点数	43	72	19	21

- 過去5年間の同時期平均(定点当り)
- 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 成人麻疹を除く。
- オウム病を除く。

急増減疾患！！(前週比2倍以上増減)

急増疾患 伝染性紅斑(13件 27件)

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名
一類	0	発生なし
二類	17	結核
三類	10	細菌性赤痢(8), 腸管出血性大腸菌感染症(2)
四類	0	発生なし
五類全数	1	後天性免疫不全症候群